

平成 28 年度 被措置児童等虐待事案の公表について

(平成 29 年 6 月 1 日現在)

児童福祉法第 33 条の 16 及び同法施行規則第 36 条の 30 に基づき、平成 28 年度東京都において対応した被措置児童等虐待の状況について公表します。

1. 虐待案件受理の状況

受理件数	調査報告	内 訳			備 考
		虐待該当	非該当	判断不可	
32 件	31 件	12 件	14 件	5 件	受理件数 32 件のうち調査継続 1 件

*受理した案件については、調査結果も含め東京都児童福祉審議会子供権利擁護部会に報告。

2. 被措置児童虐待の状況

ア 被害児童の性別 *1

男 子	女 子
11 名	6 名

イ 被害児童の年齢層

乳幼児	小学生	中学生	高校生	その他（在学せず）
3 名	8 名	4 名	2 名	0 名

ウ 虐待の類型

身体的	心理的	性的
10 件	0 件	2 件

エ 施設種別

社会的養護 関係施設	里親等	障害児 施設等
7 件	4 件	1 件

オ 加害者の職種 *2

施設職員等	里親等
11 名	6 名

3. 都が講じた措置等

文書による指導	8 件
里親認定登録取消	4 件

※ なお、調査の結果、虐待と認められなかった事案についても、施設等に対する注意喚起、助言を実施している。

*1 「1. 虐待案件受理の状況」の虐待該当 12 件のうち 1 件で、被害児童が 6 名である。

*2 「1. 虐待案件受理の状況」の虐待該当 12 件のうち 3 件で、加害職員等が複数名である。